

育苗管理のポイントを再確認し、健苗を育成しましょう

令和 6 年産の稲作の準備が着々と進み、まもなく田植えシーズンを迎えます。「苗半作」という言葉があるように、稲作において苗づくりはとても重要です。育苗管理のポイントを見直し、健苗育成の参考にしてください。

● 育苗管理のポイント

□ **浸種** 令和 6 年産に用いられる水稻種子は、全品種共通で登熟期間が高温であったことから、**例年より休眠がやや深い**傾向にあります。そのため、出芽の遅れやばらつきが発生する可能性がありますので、浸種日数を通常より 1 日以上長くしましょう。また、浸種の際は、こまめに種子の状態を確認し、水温は 10～15℃程度としてください。

□ **育苗温度**

出芽まで	28～30℃	2～3 日
	細菌病予防のために 30℃を超えないようにする。	
緑化	15～25℃	2～3 日
硬化	10～25℃	10～14 日

低温時以外は、昼夜ともハウスを開放する。
 5℃以下の低温予想時は、ハウスを閉め被覆資材等で保温。
 灌水は朝 1 回、昼に乾いていたら補う。夕方は灌水しない。
 肥切れ症状が見られたら、窒素成分で 1g/箱を追肥。

● 苗立枯病の病害別の症状とその要因

病原菌	症状	要因
フザリウム属菌 (白～淡紅色のカビ)	・ 地際および根が褐変 ・ 地際およびもみに白～淡紅色のカビ	・ 緑化開始直後の低温 ・ 床土の pH が 5.5 以上
ピシウム属菌 (カビなし)	・ 水浸状になり、急激に萎凋、 坪枯れが発生 ・ 地際にカビは見られない	・ 緑化期以降の低温 ・ 床土の pH が 5.5 以上
リゾプス属菌 (白いカビがくもの巣 のように覆う)	・ 緑化開始時に箱全体が白いカビ で覆われる	・ 出芽時の高温過湿 ・ 緑化開始後の 10 日間くらいま での低温 ・ 育苗中の過湿
トリコデルマ属菌 (青緑色のカビ)	・ 葉の黄化が激しい ・ 地際および根に青緑色のカビ	・ 出芽時の温度が 30℃前後 ・ 床土の pH が 4 以下 ・ 土壌水分の不足

裏面に続く

イネばか苗病の蔓延防止に御協力ください

県内においてイネばか苗病の発生が急増しています。本病は発生後の防除ができません。したがって、種子消毒等による適切な防除、作業現場の衛生管理の徹底が必要です。

● イネばか苗病とは（写真）

糸状菌（カビ）である *Fusarium fujikuroi* によって引き起こされる病害で、**種子伝染**します。

育苗時に保菌種子が混入していると、育苗工程の浸種、催芽、出芽時に菌が放出され、健全種子に伝染して発生が多くなります。



写真 育苗中の徒長苗

● イネばか苗病の発生を防ぐために

- 毎年種子更新しましょう。
- 種子消毒には効果の高い薬剤を使用しましょう。
温湯消毒の場合は、処理の温度、種子量、時間を必ず守りましょう。
- 種子消毒のポイントは、「イネばか苗病の撲滅にご協力願います」のチラシ（QRコード）をご確認ください。



New! 事前乾燥処理による水稲種籾を 65℃以上の高温域で温湯消毒する方法

水稲の種子温湯消毒法において、温湯処理前に種籾の水分含量を 10%以下にする事前乾燥処理を行うと種籾の高温耐性が強化され（金勝ら 2016）、防除効果の高い高温域の 65℃での消毒が可能となると報告されています（伊賀ら 2020）。

● イネばか苗病汚染防止のための作業現場の衛生管理のポイント

ばか苗病菌は、トラック荷台、浸漬で使用する水槽、育苗箱、播種機、ハウスの土壌と資材等、作業現場の至るところで確認されています。以下のポイント（地独）北海道立総合研究機構）を参考に作業工程全体をきれいにするよう努めましょう（QRコード参照）。

- 作業場所の清掃を徹底し、稲わら、もみ殻、ぬか、粉じん等が残らないようにする。
- 脱穀、精米用設備等は使用後の清掃を丁寧に行う。これらに種子や使用する機材が接触しないように注意する。
- 浸漬～播種作業は、脱穀、精米用設備から離れた場所で行う。
- 種子は作業場の床に直置きしない。
- 水槽は事前に丁寧に手洗いし、0.0125%の次亜塩素酸塩液等で消毒する。
- 浸漬、催芽中は水槽の上をビニール等で覆い、粉じん等の混入を防ぐ。
- 種子を広げるバットやシート等はあらかじめ洗浄して清潔な状態を保つ。



● 引用文献

- ・伊賀ら（2020）日植病報 86：1-8.
- ・金勝ら（2016）日本作物学会第 241 回講演会要旨集 241.
- ・（公社）茨城県農林振興公社「イネばか苗病の撲滅にご協力願います」（<https://www.ibanourin.or.jp/> 2024 年 4 月 2 日閲覧）
- ・（地独）北海道立総合研究機構「ばか苗病菌汚染防止のための注意点と対策」（<https://www.hro.or.jp/upload/13977/taisaku.pdf> 2024 年 4 月 2 日閲覧）